



# 環境・エネルギー のための 科学と技術

## 体験実験とポスター展

2012年  
**4月21日(土)**  
**10:00~16:00**  
総合研究棟B 1階



### 体験実験

「不思議なおもちゃ」  
「光る水を観察しよう：光るオワンクラゲの謎」  
「光るプラスチック」

### ポスター展

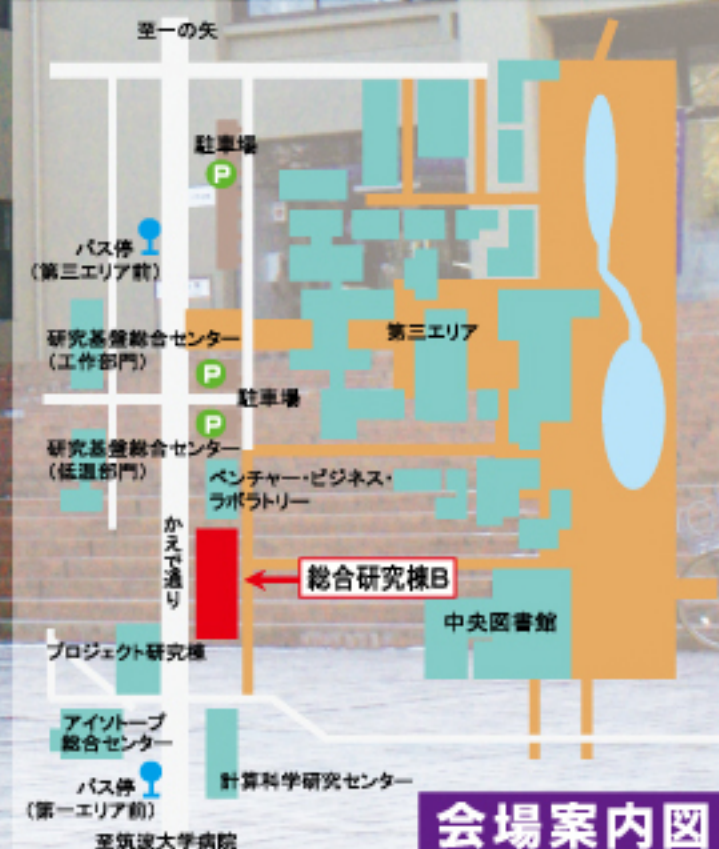
「次世代二次電池正極材料の開発」  
「高出力二次電池を目指したポリマー型正極材料」  
「電気化学を利用した熱電変換」  
「貴金属を使わない社会」  
「燃料電池とは何か」  
「電気を貯めるリチウムイオンバッテリー」  
「電気を運ぶ超伝導材料」  
「太陽電池への期待」



### アルキメデス (287 B.C. - 212 B.C.)

古典古代最大の数理物質科学者で、その業績は数学（放物線の切片の求積、円周率の近似計算等）、物理学（流体静力学におけるアルキメデスの原理等）から工学（アルキメデスのスクリューと呼ばれる水を汲み上げるポンプ、アルキメデスの鉤爪と呼ばれる一種のフレーン等）に及び。  
根子の原理でも知られ、彼の言葉と伝えられる「我に支点を与えよ、さすれば地球を持ち上げてみせよう」は、あまりにも有名である。

筑波大学 *University of Tsukuba*



会場案内図